

小室信夫 いさお 官僚、實業家。天保十年九月二十日丹後國與謝郡岩倉
村生れ、明治二十一年六月五日歿（八六元一六六）。初名利喜藏、信大夫。
名はへのぶきこと。號利弁。豪農の家ひ生れ、勤王志士中島錫胤等
と交はる。文久二年同志と京都等持院足利二代の木塚と（真奇）と、熊本
藩に逃亡。七瀬落護衛後自首して入獄。維新後は獄士・權解等、岩倉
縣知事、徳島縣大參事、少議官等歴任。明治五年蜂須賀茂韶とよあきに隨行し
て歐米視察。七年副島権臣、後藤象二郎等と（民選議院設計）を建白。の
ち共同運輸會社、日本郵船會社設計の盡力した。二十四年貴族院議員。
小室宗外堂の養父。

『小室利喜藏父子小傳』（大正十三年七月山田と天序、無刊記）があら
る。